

姿三四郎 (1943)

メディア 映画
ジャンル ドラマ アクション 青春
製作国 日本
色彩 B&W
時間 97分
初公開日 1943/03/25

【解説】
日本が世界に誇る偉大な映画監督・黒澤明の記念すべき監督デビュー作。柔道の素晴らしさを知った主人公姿三四郎が、柔道を通じて人間的に成長していく姿を繊細かつダイナミックに描いた痛快娯楽作品。明治15年、柔術を志していた三四郎だったが、矢野正五郎と出会い柔道の素晴らしさを目の当たりにした三四郎は矢野を師と仰ぐことに。厳しい修行のおかげでみるみる力をつける三四郎だったが、それはいつしか慢心を生み……。本作が製作されたのは戦局も押し迫った1943年。映画が国威発揚を目的としてつくられていたこの時代に、ユーモアを忘れず登場人物の人間性にも焦点を当てようとする監督の意気込みに強い意志を感じずにはいられない。ただし、それがために公開翌年の再上映の際、監督のあずかり知らぬ所で、三四郎の恋愛感情が表現されているシーンなど多数のカットがなされ、戦後、消失したフィルムの大半はついに発見されることなく今に至るという不幸をも背負ってしまった。

【クレジット】		
監督	黒澤明	Akira Kurosawa
企画	松崎啓次	
原作	富田常雄	「姿三四郎」
脚本	黒澤明	Akira Kurosawa
撮影	三村明	
美術	戸塚正夫	
編集	後藤敏男	
音楽	鈴木静一	
出演	藤田進	姿三四郎
	大河内伝次郎	矢野正五郎
	轟夕起子	村井の娘 小夜
	月形龍之介	檜垣源之助
	志村喬	村井半助
	花井蘭子	お澄
	青山杉作	飯沼恒民
	菅井一郎	三島総監
	小杉義男	門馬三郎
	高堂国典	和尚
	瀬川路三郎	八田
	河野秋武	壇義麿
	清川荘司	戸田雄次郎
	三田国夫	津崎公平
	中村彰	新関虎之助

坂内永三郎

山室耕

根本

虎吉